

熱中症予防指針

熱中症は気温が低くても、湿度が高くなると危険性が高くなります。日常生活における熱中症予防指針では、熱中症指標(WBGT)として「**危険**」、「**厳重警戒**」、「**警戒**」、「**注意**」の4通りで危険度をランプ分けしています。

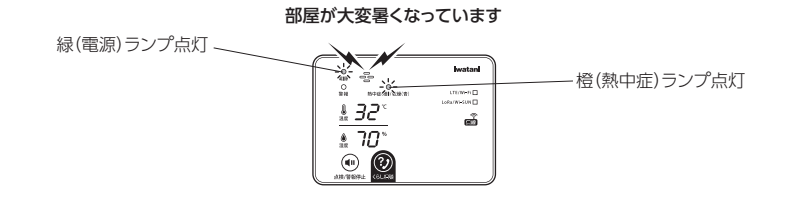
■ 日常生活における熱中症予防指針

温度基準(WBGT)	注意すべき生活活動の目安	注意事項
危険(31℃以上)	すべての生活活動でおこる危険性	高齢者においては安静状態でも発生する危険性が高い。外出はなるべく避け、涼しい室内に移動する。
厳重警戒(28℃以上31℃未満)		外出時は炎天下を避け、室内では室温の上昇に注意する。
警戒(25℃以上28℃未満)	中等度以上の生活活動でおこる危険性	運動や激しい作業をする際は定期的に十分に休息を取り入れる。
注意(25℃未満)	強い生活活動でおこる危険性	一般に危険性は少ないが激しい運動や重労働時には発生する危険性がある。

出典：日本気象学会「日常生活における熱中症予防指針」Ver.3より

危険(WBGT 31℃以上)になったとき

橙(熱中症)ランプの点灯から10分後に「**部屋が大変暑くなっています**」と鳴ります。また、橙(熱中症)ランプの点灯がさらに継続した場合、橙(熱中症)ランプ点灯後の40分後、70分後に再度、音声で危険をお知らせします。それ以降は橙(熱中症)ランプの点灯のみで、音声はありません。
※ 危険(WBGT31℃以上)になったときに、点検/警報停止スイッチを押すと、「**ビッ 正常です**」の後に、「**部屋が大変暑くなっています**」と1回お知らせし、それ以降、自動でお知らせする音声は停止します。

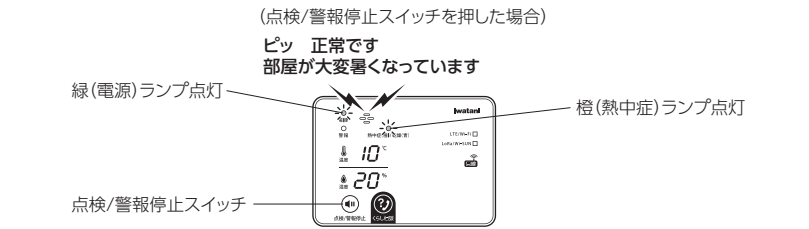


〈危険時の症状・対策〉

熱中症の危険があります。特別な場合以外は全ての運動をやめて、体温の上昇に注意し、十分な休憩と水分補給を行ってください。
※ ゲートウェイ本体周囲が適切な温度環境になると、お知らせ状態は自動的に解除されます。

厳重警戒(WBGT 28℃以上31℃未満)になったとき

橙(熱中症)ランプが点灯し、この状態で点検/警報停止スイッチを押すと、「**ビッ 正常です 部屋が大変暑くなっています**」と鳴ります。



〈厳重警戒時の症状・対策〉

熱中症の危険が高まっています。激しい運動は避けて、積極的に休憩と水分補給を行ってください。
※ ゲートウェイ本体周囲が適切な温度環境になると、お知らせ状態は自動的に解除されます。

乾燥について

湿度が低くなるとインフルエンザウイルスの繁殖は活発になります。加湿器などで室内の湿度を調整しながら乾燥を防ぐことが必要となります。

■ 絶対湿度とインフルエンザ予測

絶対湿度	
[11g/m ³ 以下]	インフルエンザの流行が始まる湿度
[7g/m ³ 以下]	インフルエンザの流行が大きくなる湿度

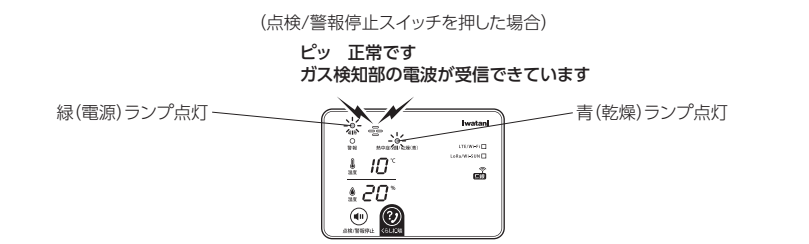
日本におけるインフルエンザの流行予測　地球環境Vol.8 No2,165-174(2003)より
・絶対湿度：空気中に含まれる水蒸気の量

乾燥おしらせ機能

ゲートウェイ本体周囲の温度・絶対湿度が規定値以下になると、青(乾燥)ランプが点灯し、お知らせします。

＜お断わり＞

- 絶対湿度や温度等から推測される季節性インフルエンザのウィルスの生存しやすさを表示するもので、ウィルスの存在を断定するものではありません。



〈乾燥おしらせ時の症状・対策〉

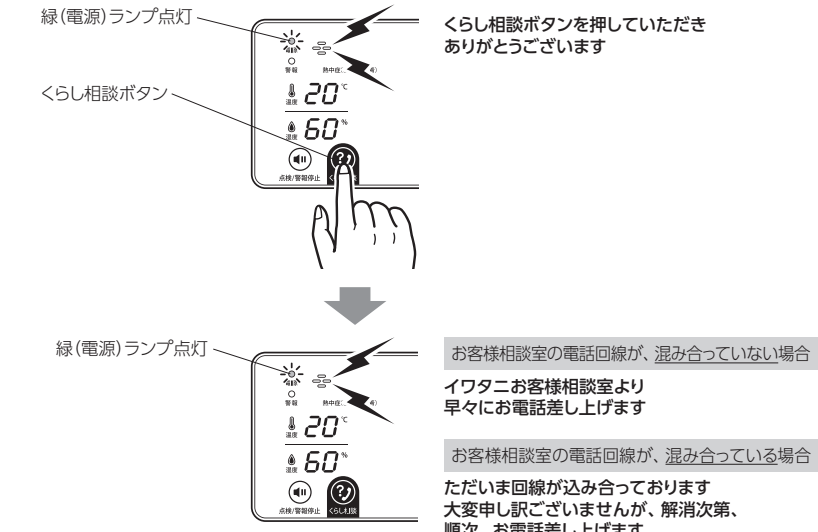
インフルエンザウイルスに感染する危険があります。手洗いうがいを徹底し、加湿器などを使って、適切な湿度(50～60%)を保ってください。
※ ゲートウェイ本体周囲が適切な温度環境になると、お知らせ状態は自動的に解除されます。

くらしの中でお困りごとが発生したら

くらしの中でお困り時にくらし相談ボタンを押すと、LTE通信により、お客様相談室に連絡が入り、お客様相談室から折り返し連絡があります。

くらし相談ボタンを1秒押す

- お客様相談室に連絡を行うときに使用します。
- くらし相談ボタンを押しても、ゲートウェイ本体で直接、お客様相談室と会話できません。



その他の機能

ガスメーター用ガス無線機の電池が切れたときは

ガスメーター用ガス無線機の電池の電圧が低下すると、以下のように動作します。

作動状況	ランプの状態		警報音
	緑(電源)	赤(警報)	
ガスメーター用ガス無線機の電池が切れたとき	点滅	消灯	ビッ ガス無線機が電池切れです^{*1}

- ※1：鳴動後、約50秒おきに「**ビッ**」と鳴ります。点検/警報停止スイッチを押すと、「**ビッ ガス無線機が電池切れです**」と1回お知らせします。以降、「**ビッ**」音は鳴りません。

ガス検知部またはゲートウェイ本体が故障しているときは

ガス検知部またはゲートウェイ本体が故障しているときは、以下のように動作します。

作動状況	ランプの状態		警報音
	緑(電源)	赤(警報)	
ガス検知部が故障しているとき	高速点滅	消灯	ビッビッビッ ガス検知部故障です^{*1}
ゲートウェイ本体が故障しているとき	高速点滅	消灯	ビッビッビッ ゲートウェイ本体故障です^{*2}

- ※1：鳴動後、約50秒おきに「**ビッビッビッ**」と鳴ります。点検/警報停止スイッチを押すと、「**ビッビッビッ ガス検知部故障です**」と1回お知らせします。以降、「**ビッビッビッ**」音は36時間停止します。
- ※2：鳴動後、約50秒おきに「**ビッビッビッ**」と鳴ります。点検/警報停止スイッチを押すと、「**ビッビッビッ ゲートウェイ本体故障です**」と1回お知らせします。以降、「**ビッビッビッ**」音は36時間停止します。
- ※販売店に連絡してください。

ガス検知部との無線通信がエラーになったとき

ガス検知部との無線通信がエラーになったときは、以下のように動作します。

作動状況	ランプの状態		警報音
	緑(電源)	赤(警報)	
ガス検知部との無線通信がエラーになったとき	高速点滅	消灯	ビッビッビッ ガス検知部の電圧が受信できません^{*1}

- ※1：鳴動後、約50秒おきに「**ビッビッビッ**」と鳴ります。点検/警報停止スイッチを押すと、「**ビッビッビッ ガス検知部の電圧が受信できません**」と1回お知らせします。以降、「**ビッビッビッ**」音は36時間停止します。

鳴動原因表示機能

過去10日間にゲートウェイ本体が動作したかどうかを確認することができます。点検/警報停止スイッチを約1秒間押すと、過去10日以内で最後に行ったゲートウェイ本体の動作を、下表のランプ表示でお知らせします。
※ 電源を投入してから約25分以内に起こったゲートウェイ本体の動作の履歴は表示しません。

過去のゲートウェイ本体の動作	ランプの状態	
	緑(電源)	赤(警報)
警報なし	消灯	消灯
ガス警報	消灯	1秒点灯
ゲートウェイ本体の故障警報	消灯	1回点滅
ガス検知部の故障警報	消灯	2回点滅

ランプ表示・音声出力事象一覧表

ランプ				音声内容	事象	対応方法
緑(電源)	赤(警報)	橙(熱中症)	青(乾燥)			
点灯	消灯	消灯	消灯	なし	通常動作(監視中)	—
点灯	点灯	消灯	消灯	ウーウービッ ビッビッビッ ガス検知部が動作しました。確認してください	ガス警報	P.4-5参照
点灯	消灯	点灯	消灯	なし	熱中症おしらせ(厳重警戒)	P.5-6参照
点灯	消灯	点灯	消灯	部屋が大変暑くなっています。	熱中症おしらせ(危険)	P.5-6参照
点灯	消灯	消灯	点灯	なし	乾燥おしらせ	P.5-6参照

故障などに関する表示

ランプ				音声内容	事象	対応方法
緑(電源)	赤(警報)	橙(熱中症)	青(乾燥)			
高速点滅	消灯	消灯	消灯	故障警報音声 「ビッビッビッ」 ゲートウェイ本体故障です」 「ビッビッビッ」 (約50秒ごと)	ゲートウェイ本体の故障警報(ゲートウェイ本体が故障診断機能により故障と判断した状態)	販売店に連絡してください。
高速点滅	消灯	消灯	消灯	故障警報音声 「ビッビッビッ」 ガス検知部故障です」 「ビッビッビッ」 (約50秒ごと)	ガス検知部の故障警報(ガス検知部が故障診断機能により故障と判断した状態)	販売店に連絡してください。
高速点滅	消灯	消灯	消灯	無線通信エラー音声 「ビッビッビッ」 ガス検知部の電圧が受信できません」 「ビッビッビッ」 (約50秒ごと)	ゲートウェイ本体とガス検知部との無線通信エラー	販売店に連絡してください。
点滅	消灯	消灯	消灯	電池切れ警告音声 「ビッ」 (約50秒ごと)	ガスメーター用ガス無線機の電池切れ	販売店に連絡してください。

※ 故障したときは、上記以外のランプ表示、音声を発する場合があります。この場合、販売店にご連絡ください。

無線通信に関するエラー表示

	ランプ		音声内容	事象	対処方法
	緑/赤(LTE/Wi-Fi)	緑/赤(LoRa/Wi-SUN)			
ゲートウェイ本体電源接続時	赤点灯	☆	なし	LTEシリアルポートエラー(くらし相談ボタンによる通信ができません)	販売店に連絡してください。
	赤点灯	☆	なし	Wi-Fi初期化エラー	販売店に連絡してください。
	緑点滅 ^{*2}	☆	なし	LTE/Wi-Fiインターネット接続エラー	販売店に連絡してください。
	☆	赤点灯	なし	LoRaシリアルポートエラー	販売店に連絡してください。
	☆	赤点灯	なし	Wi-SUNシリアルポートエラー	販売店に連絡してください。
使用中	☆	赤点灯	なし	内部シリアルポートエラー	販売店に連絡してください。
	緑点灯	☆	なし	クラウドとの接続エラー	販売店に連絡してください。
	緑点滅	☆	なし	LTE接続エラー(くらし相談ボタンによる通信ができません)	販売店に連絡してください。
	☆	緑点灯または緑点滅	なし	ガスメーターとの接続エラー	販売店に連絡してください。

☆：無線通信の状態によっては、ランプが表示する場合があります。

※1：ゲートウェイ本体を電源に接続した際、異常がなれば、LTE/Wi-Fiランプ、LoRa/Wi-SUNランプが緑色に2秒間点灯した後、消灯します。その後、通信確認などで、しばらくの間はランプが点灯または点滅があります。通信確認後、通信が正常な場合はランプが消灯します。ゲートウェイ本体を使用中は、ランプは消灯しています。

※2：緑点滅間隔は、0.25秒点灯、0.1秒消灯となります。

※故障したときは、上記以外のランプ表示、音声を発する場合があります。この場合、販売店にご連絡ください。

温度/湿度エラー表示

温度表示、湿度表示が「Er」を表示したときは、温湿度センサの異常です。販売店にご連絡ください。

ご使用中にゲートウェイ本体の電源プラグをコンセントから抜いた際のご注意

ゲートウェイ本体の電源プラグを再度コンセントに差し込み、以下の手順でガス検知部との無線通信の確認をしてください。

- ガス検知部の警報停止スイッチを1秒間押すとガス検知部の緑(電源)ランプが点滅し、「**ビッ**」と鳴ります。
- 無線通信に異常なければ、ガス検知部とゲートウェイ本体が以下のように鳴り、緑(電源)ランプが点灯します。

ガス検知部：「**ガス検知部正常です ゲートウェイ本体の電圧が受信できています**」

ゲートウェイ 本体：「**正常です ガス検知部の電圧が受信できています**」

お手入れのしかた

1 電源プラグをコンセントから抜いてください。

2 ゲートウェイ本体を取り外してください。(P.9参照)

3 ゲートウェイ本体表面および取付部付近の壁面の汚れをふき取ってください。

- ゲートウェイ本体表面・壁面

布に水または石けん水を浸し、よく絞ってからふき取ってください。
- 電源プラグ

乾いた布でふき取ってください。

おながい

- **お手入れするときは**、ゲートウェイ本体の内部に水がはいるように注意してください。
- **お手入れするときは**、中性洗剤、アルカリ性洗剤、塩素系漂白剤、ベンジン、シンナー、アルコールは使わないでください。アルカリ性洗剤などを使うと、ゲートウェイ本体の表面に傷がついたりします。

4 ゲートウェイ本体を取り付けてください。(P.9参照)

5 電源プラグをコンセントに差し込んでください。

6 ゲートウェイ本体とガス検知部との無線通信の確認をしてください。

無線通信確認方法は、「ご使用中にゲートウェイ本体の電源プラグをコンセントから抜いた際のご注意」をご参照ください。

ゲートウェイ本体の取り外し・取り付けかた

〈取り外しかた〉

- 電源コードをコード振れ止めから取り外してください。**



2 ゲートウェイ本体を取り外してください。



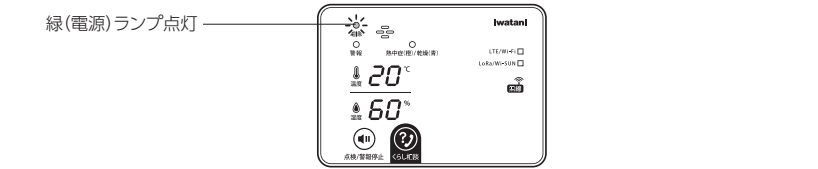
2 電源コードをコード振れ止めに取付けてください。



定期点検

日常の点検

日常、ゲートウェイ本体の緑(電源)ランプが点灯していることを確認してください。
※ 緑(電源)ランプが消灯もしくは高速点滅している場合は、「**故障かな?と思ったら**」の項目、処置を確認してください。
処置をしても異常がある場合は販売店に連絡してください。
また、LTE/Wi-Fiランプ、LoRa/Wi-SUNランプが消灯していることを確認してください。
※ LTE/Wi-Fiランプ、LoRa/Wi-SUNランプが緑色に点灯または点滅している場合は、販売店に連絡してください。



警報機能の点検

ゲートウェイ本体は定期的に(1ヶ月に1度)以下の手順でスイッチを押して、正常に動作するか点検してください。

〈点検のしかた〉

- 点検/警報停止スイッチを1秒間押すと、緑(電源)ランプが点滅し「**ビッ**」と鳴ります。
- 緑(電源)ランプが点灯し、正常であれば「**正常です ガス検知部の電圧が受信できています**」と鳴ります。
 - 過去10日以内に警報が作動した場合のみ、緑(電源)ランプが点滅し、「**ビッ**」と鳴った後、最後に作動した警報の原因に伴ったランプが、点灯または点滅します。
- 監視状態(緑(電源)ランプ点灯)に戻ります。

故障かな?と思ったら

こんなときは	ここを確認して	こう処置してください
緑(電源)ランプが消灯している。	▶ 電源プラグが抜けていませんか。 ▶ 電源ブレーカーが切れていませんか。 ▶ 停電していませんか。	▶ 電源プラグをコンセントに差し込んでください。 ▶ プレーカーを入れてください。 ▶ 停電でなければ、ゲートウェイ本体の故障が考えられますので、販売店にご連絡ください。
緑(電源)ランプが高速点滅している。	▶ ゲートウェイ本体またはガス検知部の故障を知らせています。 ▶ ゲートウェイ本体とガス検知部の通信エラーが考えられます。	▶ 販売店にご連絡ください。
緑(電源)ランプが点滅している。	▶ ガス無線機の電池低下が考えられます。	▶ 販売店にご連絡ください。
ガスもれではないのに、赤ランプが点灯している。	▶ 原因を調べてください。 ▶ ガス機器の異常が考えられます。 ▶ ガス機器以外の燃焼機器の異常が考えられます。	▶ ガス検知部を設置しているドアや窓を開け、しばらく換気を続けてください。赤ランプの点灯や警報音が止まります。処置をしても警報音が鳴りやまない場合は、ガス検知部の故障が考えられます。販売店にご連絡ください。 ▶ ガス機器の点検を受けてください。(有料) ▶ それらの機器も点検を受けてください。
LTE/Wi-Fi用のランプが点灯・点滅している。	▶ LTEまたはWi-Fi通信のエラーです。	▶ ゲートウェイ本体の電源を入れ直してください。しばらくするとランプが消灯します。処置をしてもランプが消灯しない場合は、ゲートウェイ本体の故障が考えられます。販売店にご連絡ください。
LoRa/Wi-SUNのランプが点灯・点滅している。	▶ LoRaまたはWi-SUN通信のエラーです。	▶ ゲートウェイ本体の電源を入れ直してください。しばらくするとランプが消灯します。処置をしてもランプが消灯しない場合は、ゲートウェイ本体の故障が考えられます。販売店にご連絡ください。

標準使用期間

- ゲートウェイ本体の標準使用期間は、ゲートウェイ本体のお取り付け日から10年後です。
- 標準使用期間を過ぎたゲートウェイ本体は、通信エラー、警報を発しないなど誤動作のおそれがありますので、ぜひ新しいゲートウェイ本体とお取り替えください。
- ゲートウェイ本体の標準使用期間を過ぎたときは、販売店までご連絡ください。

廃棄について

本ゲートウェイ本体の廃棄の際は、お買い求めの販売店に連絡してください。販売店に契約内容を確認した上で、廃棄方法については、販売店の指示に従ってください。

アフターサービス

- ゲートウェイ本体に異常がある場合は、修理を依頼される前にP.9「故障かな?と思ったら」の項目、処置をご確認ください。処置をしても異常がある場合は販売店に連絡してください。
- 添付の保証書に基づき、保証期限はゲートウェイ本体のお取り付け日から5年間となります。万一異常が生じた場合は、速やかにお買い求めの販売店に連絡し保証書をご提示ください。保証書の記載内容に基づき、販売店が点検または交換いたします。
- アフターサービスについて、ご不明の点がありましたら、販売店に連絡してください。
- 引越しをされるときは、販売店に連絡してください。

著作権について

- Wi-FiはWi-Fi Allianceの登録商標です。
- LoRaはSemtech Corporationの登録商標です。
- LTEは、欧州電気通信標準協会(ETSI)の登録商標です。
- Wi-SUNはWi-SUNAllianceの登録商標です。

その他各社の製品名は各社の商標または登録商標です。本書では、TM、(R)、(C)等のマークは省略しています。

仕様

項目	仕様
通信	920MHz帯無線：イワタニゲートウェイ ガス検知部(以下、ガス検知部)と連動動作 LTE：Web上のクラウドサーバーとの通信 LoRa：ガスメーター/水道メーターとの通信 Wi-SUN：電気スマートメーターとの通信 Wi-Fi：スマートフォン・スマートスピーカー等との通信
温湿度表示	アペグメントLEDディスプレイ(以下、ディスプレイ)による表示 温度：-9℃ ～ +99℃ (-10℃以下は[Lo]、100℃以上は[H])と表示 湿度：0% ～ 99%(上下限値) 表示更新周期：1分
快速環境おしらせ仕様	温湿度検知方式
	温度：接触式、湿度：静電容量式
	危険
	作動条件 31℃以上(WBGT値) 表示・発報方式 橙ランプ点灯 音声合成
厳重警戒	作動条件
	28℃以上31℃未満(WBGT値)
表示・発報方式	橙ランプ点灯
	警報停止スイッチ押下時音声合成音
乾燥おしらせ	作動条件
	絶対湿度7g/m ³ 以下 温度30℃未満 表示・発報方式 青ランプ点灯
ガスメーター無線連動(LoRa)	ガスメーター通信機能
	別売のガスメーター用ガス無線機と無線接続し、ガスメーター用ガス無線機の電池切れ、ガスの使用状況、ガスの残量などの情報を受信する。
	適合無線装置(ガスメーター)
	ガスメーター用ガス無線機：RM-692A ：RM-692B いずれか1台
水道メーター無線通信(LoRa)	無線方式
	LoRa(LoRaモジュールを搭載) 使用周波数：920MHz帯
水道メーター無線通信(LoRa)	水道メーター通信機能
	水道メーターと無線接続し、使用状況などの情報を受信する。受信した情報を、後述するLTE通信によりクラウドに送信する。また、クラウドからの指令により、ガスメーターの遮断、復帰操作を行う。
電力スマートメーター無線通信(Wi-SUN)	無線方式
	LoRa(LoRaモジュールを搭載) 使用周波数：920MHz帯
クラウドアクセス(LTE)	電力メーター通信機能
	電力スマートメーターと無線接続し、使用状況などの情報を受信する。受信した情報を、LTE通信によりクラウドに送信する。※ご使用される場合は、電力会社への申込が必要です。但し、既(LTEモジュールを設置し、電力スマートメーターと接続している場合は本機能は使用できません。
	無線方式
	Wi-SUN(Wi-SUNモジュールを搭載) 使用周波数：920MHz帯
クラウドアクセス(LTE)	クラウドアクセス機能
	LTEによりクラウドにアクセスし、様々な情報の送受信を行う。なお、ユーザーはスマートフォンやPCを用いてクラウドにアクセス

イワタニゲートウェイ 無線連動型 ガス検知部(LPガス用)

型式 XL-692

取扱説明書〔保証書付〕

このたびは、ガス検知部(LPガス用)をお買い求めいただきありがとうございます。
ご使用になる前に、この取扱説明書を最後までお読みいただき、正しくお使いください。
お読みになった後は、お使いになる方いつても見られるところに、必ず保管してください。
なお、万一、本書を紛失されたときは、お買い求めの販売店にお問い合わせください。



- このガス検知部は家庭用です。家庭用以外には使用しないでください。
- このガス検知部はプロパンガス、ブタンガスなどの液化石油ガス(以下LPガス)を検知します。都市ガスをご使用のご家庭には、都市ガス用のガス警報器を設置してください。
- 不完全燃焼および酸素欠乏による中毒防止用ではありません。
- ガスもれの発生を未然に防止する装置ではありません。ガスもれなどによる損害については、責任を負いかねますのでご了承ください。
- ガス検知口にガスが到達しないときは、警報機能が働きます。
- 本機はネットワーク機能付無線連動型 ゲートウェイ本体RP-692(以下ゲートウェイ本体)と連動してご使用ください。
※本機を単体で使用することも可能です。

総発売元 **岩谷産業株式会社**
製造元 新コスモ電機株式会社
〒532-0036 大阪市淀川区三津屋中 2-5-4 TEL 06(6308)3155(代)

1

⚠ 注意

ⓧ ガス検知部の電源プラグに大きな力をかけないでください。
電源プラグやコンセントが破損するおそれがあります。

ⓧ 取付位置を移動させないでください。
警報の遅れの原因となります。
取付位置を変える必要が生じたときは、販売店に連絡してください。

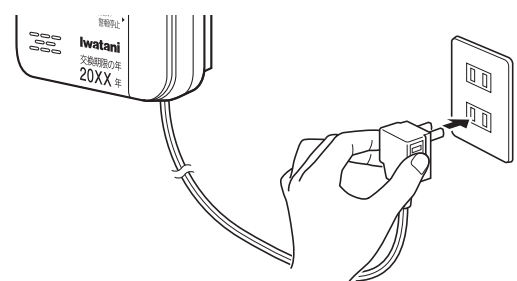
ⓧ ガス検知部の近くでラジオなどを使用しないでください。
ラジオなどにノイズ(雑音)が入ることがあります。
ガス検知部から距離を離してお使いください。

ⓧ ガス検知部の前に物を置いたり、取り付けたりしないでください。
警報の遅れの原因となります。

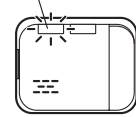
ⓧ 必ずゲートウェイ本体の電源が入っていることを確認してください。
ゲートウェイ本体の電源が入っていないとゲートウェイ本体と無線通信ができません。

1 ガス検知部の電源プラグをコンセントに差し込む。

緑(電源)ランプがゲートウェイ本体と無線通信確立まで最大2分間ゆっくり点滅*1します。
※1: 交換期限お知らせ機能を解除している場合は点滅します。



緑(電源)ランプ
点滅→点灯



2 電源を接続してから最大2分以内に、「ガス検知部正常です ゲートウェイ本体の電波が受信できています」と鳴り、緑(電源)ランプが点灯し、ガス検知部が監視状態に入ります。
※ゲートウェイ本体と無線通信が確立できなかった場合は、「ビッピビッピ ゲートウェイ本体の電波が受信できません」と鳴り、緑(電源)ランプが高速点滅します。
販売店に連絡してください。
※ガス検知部が故障の場合は、「ビッピビッピ ガス検知部故障です」と鳴り、緑(電源)ランプが高速点滅します。
販売店に連絡してください。

6

ガス検知部 (LP ガス用)

型式 XL-692

このたびは、ガス検知部をお買い求めいただきありがとうございます。この製品は高圧ガス保安協会の検定に合格したものであります。従って正常な使用状態での故障の心配はありませんが、万一、保証期間中に異常を生じた場合は、速やかにお買い求めの販売店に連絡し本書を提示してください。次の要領で下記の者が点検または交換いたします。

- 保証期間 ガス検知部本体に表示された交換期限の期限内。
- 保証の範囲 保証は機器本体を対象とします。機器本体以外に生じた故障は、本保証書に定められた保証の対象ではありません。
- 保証適用 取扱説明書に基づき正しく使用され、故障が製造上の責任による場合は無償で交換します。
- 保証適用除外 以下の保証の適用除外項目に記載してある事項の場合。

(実 施 者) 販売者 (販売店名は必ず記入してください)

岩谷産業株式会社

製造元 新コスモ電機株式会社

- ※保証の適用除外 この製品の保証期間内でも次のような場合、交換は有償となります。
(1) 使用者の故意または不注意によって生じた故障または損傷。
(2) 火災、水災、異常電圧、異常温度等の不可抗力による故障および損傷。
(3) 取付位置が腐食、高温多湿等著しく不適当な場所および浴室に取り付けた場合。
(4) LP ガス以外のガス、水や高圧な液体、動物物による故障または損傷。
(5) その他使用上の誤り、分解、改造されたもの、衝撃等による故障または損傷。
(6) 本書の提示がない場合、ただし本書は日本国内のみ有効です。
(7) 本書に販売者の記入のない場合。
(8) その他断言書、取付および販売元の責任によらない汚損、故障または損傷。
(9) 高圧ガス保安法に基づいて設置されたガス検知部の場合。
(10) 家庭用以外の用途で使用された場合。
(11) ガス検知部に故障が認められない場合。
- ※お願い (1) ガス検知部の動作確認は、付属の点検ガス採取器で点検してください。
(2) 本書は再発行しません。紛失しないように大切に保管してください。
(3) 交換期限を過ぎたものは保証いたしません。ガス検知部は安全を守るためのものですから、必ず新しいものとお取り替えください。
※ お客さまにご記入いただいた個人情報、保証期間内の無償点検・交換対応および安全点検活動のために利用させていただきます。
※ この保証書によって、保証書を発行している者(保証者)、およびそれ以外の事業者に対するお客さまの法律上の権利を制限するものではありません。
※ This warranty is valid only in Japan.

お客さま ご芳名 TEL
ご住所

1. 安全上のご注意

ご使用前に必ずお読みください。お客さまや他人々への危害や損害を未然に防止するために、必ずお守りください。
注意事項は、誤った取り扱いによる危害や損害の程度を、以下の表示で区分しています。

⚠ 危険 誤った取り扱いをすると「死亡または重傷を負う危険が切迫して生じる場合が想定される」内容を示します。

⚠ 警告 誤った取り扱いをすると「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容を示しています。

⚠ 注意 誤った取り扱いをすると「傷害を負う可能性および物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容を示しています。

絵表示の内容

ⓧ 「必ず行う」 ⓧ 「火気厳禁」 ⓧ 「ぬれ手禁止」 ⓧ 「水ぬれ禁止」 ⓧ 「分解厳禁」 ⓧ 「一般的な禁止」

⚠ 警告

ⓧ 分解や改造はしないでください。故障の原因となります。

ⓧ 衝撃を与えないでください。故障の原因となります。

2

7. 部屋の外から警報音に気づいたときは

⚠ 危険

警報音が鳴っている間は、部屋の外から、すぐに入室しないでください。
爆発のおそれがあります。

1 部屋に入らない。

ドアや窓を開けて換気してください。

2 ガスメータ近くのメータガス栓を閉める。

メータガス栓を開けるときは販売店にご連絡ください。

3 ガスがなくなれば、警報音が停止する。

処置をしても、警報音が鳴りやまないときは

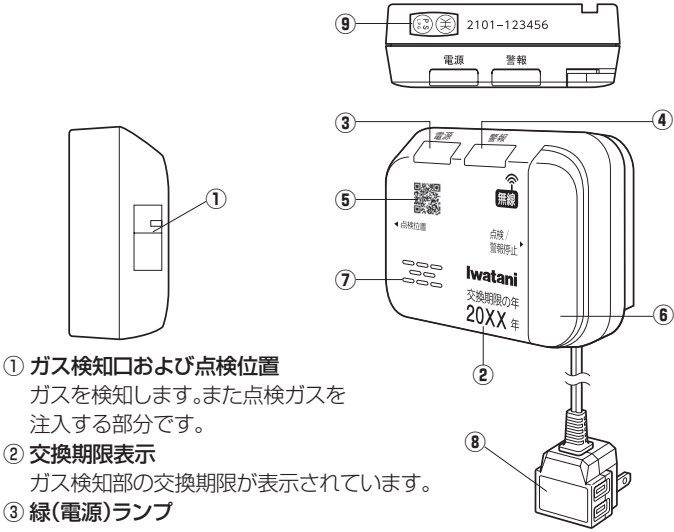
販売店へ連絡してください。

ⓧ ⓧ ⓧ ⓧ

たびたび警報音が鳴るときは、ガス機器の点検を受けてください。



2. 各部のなまえとはたらき



① ガス検知口および点検位置
ガスを検知します。また点検ガスを注入する部分です。

② 交換期限表示
ガス検知部の交換期限が表示されています。

③ 緑(電源)ランプ
通常は点灯しています。
ガス検知部が故障しているときや、ゲートウェイ本体との通信エラーが発生しているときに高速点滅します。

④ 赤(警報)ランプ
ガスを検知すると赤ランプが点灯します。

⑤ 二次元バーコード

⑥ 警報停止スイッチ
警報中にスイッチを押すと、警報音を約1分間停止することができます。

⑦ 警報スピーカー
ガスを検知すると警報音が鳴ります。

⑧ 電源プラグ
消費電力が1490W以下の電気製品を接続できる予備コンセント付です。コード長さは2.5mです。

⑨ 検定合格証
高圧ガス保安協会の検定に合格した商品であることを証明しています。

予備コンセントを使用する場合は
ガス検知部以外の電気製品を同時にご使用になる場合は、ガス検知部のプラグに付属している予備コンセントを使用することができます。

⚠ 警告
予備コンセントに複数の電気製品を接続しないでください。
火災のおそれがあります。接続できるのは1490W以下の電気製品、1台だけです。

ⓧ 電源プラグ
ガス検知部の電源プラグに大きな力をかけないでください。
(例えば掃除機などの移動して使用する電気製品を接続することや、頻繁に抜き差しすることはおやめください。)

ⓧ 他電気製品を予備コンセントに接続する場合は、電気製品の電源スイッチを切ってから電源プラグの抜き差しを行ってください。
感電のおそれがあります。

3

8. 異常がないのに警報音が鳴ったり、赤(警報)ランプが点灯したときの処置のしかた

ガス以外の空気の汚れて、警報音が鳴ったときは

〈警報音を止めたいとき〉
警報停止スイッチを押すと、
●ガス警報の警報音は1回だけ1分間止めることができます。
※ガス検知部周囲の空気の汚れが十分換気できていない場合は、停止時間経過後に再び警報音を発します。

1 ドアや窓を開け、しばらく換気続ける。
2 ガス検知部周囲の空気の汚れがなくなると、ランプの点灯や警報音が止まる。

警報音が鳴った原因について

ⓧ ⓧ ⓧ ⓧ

ガスもれではなく、空気の汚れなどにより、赤(警報)ランプが点灯したり、警報音声が鳴る場合がありますが、すぐに鳴りやみますのでガス検知部の電源プラグは抜かないでください。

- スプレー式殺虫剤やヘアスプレーなどを、ガス検知部にかけていませんか。
- 芳香剤・香油(アロマオイル)などの濃いガスがガス検知部にかかっていませんか。
- 溶剤・シンナー・ベンジンなどを大量に使用していませんか。
- フローリングのワックス、溶剤を含む接着剤を使用していませんか。
- 長時間、部屋を閉め切っていませんか。
- みりんや酢などの調味料成分を含んだ蒸気が、ガス検知部に大量にかかっていませんか。
- 可燃性のガスなどを使用していませんか。
- ガス検知部の通常の電圧範囲はAC100V±10Vです。それ以外で使用していませんか。

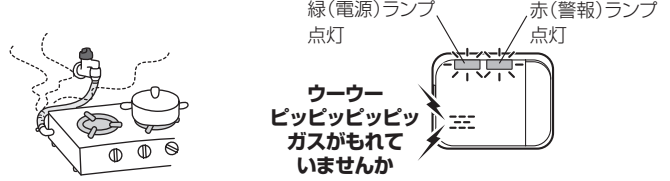
■ランプ状態・表示内容について
ランプの動作は、事象によって下表のように表示されます。

事象	ランプ状態		表示内容
	緑(電源)	赤(警報)	
電源を入れたとき	交換期限お知らせ機能を有効にしている場合	ゆっくり点滅	消灯 1秒に1回点滅 1秒
	交換期限お知らせ機能を解除したとき	点滅	消灯 1秒に2回点滅 1秒
通常動作(監視時)	点灯	消灯	連続して点灯
警報時	点灯	点灯	連続して点灯
交換期限を過ぎた場合	ゆっくり点滅	消灯	2秒に1回点滅 1秒
故障警報(ガス検知部が故障診断機能により故障と判断した場合)	高速点滅	消灯	1秒に4回点滅 1秒
ゲートウェイ本体と通信エラーの場合	高速点滅	消灯	1秒に4回点滅 1秒

3. ガス警報機能

ガスがもれたときは

ガス検知部周囲のガスが規定濃度以上になると作動します。



4. その他の機能

交換期限が過ぎたとき

【ガス検知部の交換期限が過ぎたとき】
ガス検知部の交換期限が過ぎると、ガス検知部の緑(電源)ランプがゆっくり点滅*し、警報停止スイッチを押すと「ガス検知部の交換期限が過ぎています 販売店に連絡してください」と鳴ります。

※販売店に連絡してください。
※交換期限お知らせ機能を解除している場合は鳴動しません。
緑(電源)ランプのゆっくり点滅ありません。
※ゆっくり点滅
ランプが消灯から点灯、点灯から消灯へ連続的にゆっくり変化します。

4

9. 点検方法

日常点検

- 日常点検は、ランプが緑色に点灯していることを確認してください。
ランプが点灯していないと、ガスを検知しても警報を発しません。
- 1ヶ月に1度、警報停止スイッチを押してゲートウェイ本体との無線通信の状態を確認してください。
ご不明の場合は、販売店に連絡してください。

作動点検

ガス検知部が正常に作動していることを確認するために、付属の点検ガス採取器による点検を行ってください。
点検される際は、施工説明の「ガス警報機能の点検」を確認してください。

ⓧ ⓧ ⓧ ⓧ

- 点検ガス採取器は、お子さまの手の届かない場所で保管してください。
- ガスを注入しても警報音が鳴らないときは、「14.アフターサービス」をお読みください。
- 点検ガスをかけ続けしないでください。警報音が鳴りやまなくなることがあります。

10. お手入れのしかた

⚠ 注意

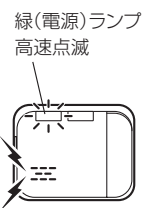
- ⓧ ガス検知部をお手入れするときは、必ず電源プラグを抜いてください。
感電やけがの原因となります。
- ⓧ 電源プラグにほこりが付着している場合は、ほこりを取り除いてください。
火災の原因となります。

ⓧ ⓧ ⓧ ⓧ

- お手入れするときは、ガス検知部の内部に水が入らないように注意してください。
- アルカリ性洗剤、塩素系漂白剤、ベンジン、シンナー、アルコールなどを使うと、ガス検知部本体の表面を傷めることがありますので使用しないでください。
- 中性洗剤などを使ったときは、ガス検知部本体の表面に傷がついたり、しばらくランプが点灯したり、警報音が鳴りやまないことがあります。

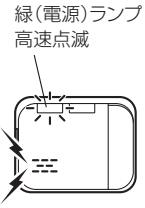
故障しているときは

ガス検知部の緑(電源)ランプが高速点滅し「ビッピビッ ビッ ガス検知部故障です」が鳴ります。その後約50秒おきに「ビッピビッ」音が鳴ります。
警報停止スイッチを押すと、「ビッピビッ ビッ ガス検知部故障です」と1回お知らせします。以降「ビッピビッ」音は36時間停止します。
※販売店に連絡してください。



無線通信がエラーになったとき

ガス検知部の緑(電源)ランプが高速点滅します。そのとき、「ビッピビッ ビッ ゲートウェイ本体の電波が受信できません」が鳴ります。その後約50秒おきに「ビッピビッ」音が鳴ります。
警報停止スイッチを押すと、上記通信エラーメッセージを1回お知らせします。以降「ビッピビッ」音は36時間停止します。
※販売店に連絡してください。



5. ご使用方法

⚠ 警告

ⓧ 電源電圧AC100V以外で使用しないでください。
過電圧を加えると過熱し、火災の原因になるおそれがあります。

⚠ 注意

ⓧ ガス検知部の電源プラグや、予備コンセントに接続する他の電気製品の電源プラグは、コンセントの奥まで確実に差し込んでください。
コンセントへの差し込みがゆるいと、感電・ショート・発煙・発火や、電源プラグ部分の過熱による焼損のおそれがあります。

ⓧ めれた手で電源プラグを抜き差ししたり、予備コンセントを触ったりしないでください。
感電するおそれがあります。

ⓧ ガス検知部や電源プラグ(予備コンセントを含む)を水につけたら、水をかけたりしないでください。
感電・ショート・発煙・発火のおそれがあります。

ⓧ ガス検知部をお手入れするとき以外は、電源プラグを抜かないでください。

ⓧ ガスを検知しても警報を発しません。

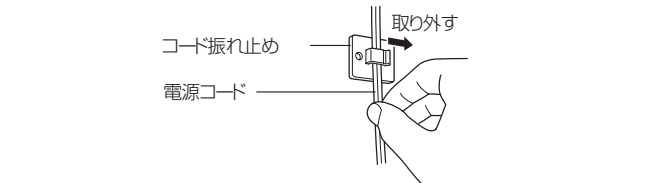
ⓧ ガス検知部に耳を近づけて、警報音を聞かないでください。
聴力障害などの原因になるおそれがあります。

5

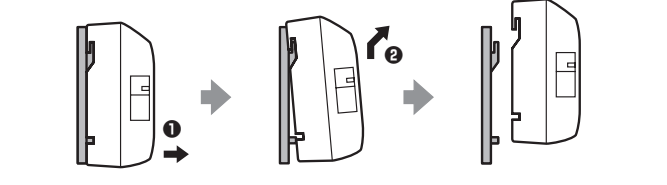
お手入れの際のガス検知部の取り付け・取り外し

〈取り外しかた〉

1 電源コードをコード振れ止めから取り外す。

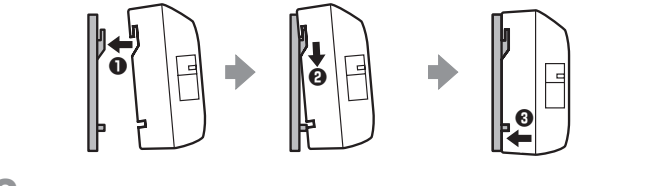


2 取付板からガス検知部を取り外す。



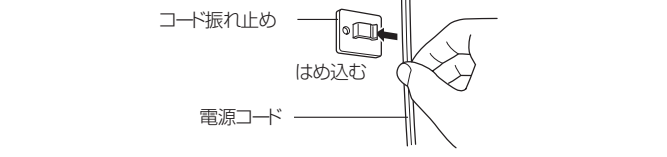
〈取り付けかた〉

1 取付板にガス検知部を取り付ける。



2 電源コードをコード振れ止めにはめ込む。

〈確認〉
ガス検知部が確実に固定されていることを確認してください。



お手入れ

- ガス検知部の表面が汚れた場合は、水または石けん水で濡した布を、よくしぼってふき取ってください。取り付ける前にガス検知部がぬれていることを確認してください。
- 電源プラグや取り付け面に付着したほこりをふき取ってください。
- ガス検知口に、ほこりやゴミがついていたら取り除いてください。



10

11

11. 故障かな？と思ったら

こんなときは	ここを確認して	こう処置してください
緑（電源）ランプが 消灯している。	電源プラグが抜けていま せんか。	電源プラグをコンセントに差し込 んでください。
	電源ブレーカーが切れて いませんか。	電源ブレーカーを入れてください。
	停電していませんか。	停電でなければ、ガス検知部の故 障が考えられますので、販売店に 連絡してください。
緑（電源）ランプが 高速点滅してい る。	警報停止スイッチを操作 したとき、「 ビッビッビッ ガス検知部故障です 」の メッセージが鳴る。	ガス検知部の故障が考えられます。 販売店にご連絡ください。
	警報停止スイッチを操作 したとき、 「ガス検知部の 交換期限が過ぎています」 のメ ッセージが鳴る。	ゲートウェイ本体との通信エラ ーが考えられます。 販売店にご連絡ください。
緑（電源）ランプが ゆっくり点滅し ている。	警報停止スイッチを操作 したとき、 「ガス検知部の 交換期限が過ぎています」 販売店に連絡してくださ い。のメッセージが鳴る。	新しいガス検知部への交換（有償） が必要です。 販売店にご連絡ください。
ガスの発生ではな いのに、警報音が 鳴る。	原因を調べてください。 （ 「8. 異常がないのに警 報音が鳴ったり、赤（警 報）ランプが点灯したと きの処置のしかた 」を参 照）	処置をしても警報音が鳴りやまな い場合は、ガス検知部の故障が考 えられます。 販売店にご連絡ください。

12. 交換期限

- 交換期限を過ぎたガス検知部は、規定の警報ガス濃度で警報を発しな
いなど誤動作のおそれがありますので、ぜひ新しいガス検知部とお取り
替えてください。交換期限は、ガス検知部本体に表示してあります。
- ガス検知部の交換期限を過ぎたときは、販売店までご連絡ください。

13. 廃棄について

本ガス検知部の廃棄の際は、お住まいの市町村の廃棄物の処理方法にした
がって廃棄してください。

14. アフターサービス

- ガス検知部に異常がある場合は、修理を依頼される前に「**11.故障か
な？と思ったら**」の項目、処置をご確認ください。処置をしても異常があ
る場合は販売店に連絡してください。
- 添付の保証書に基づき、保証期間はガス検知部本体に表示された交換
期限の期限内となります。
万一異常が生じた場合は、速やかにお買い求めの販売店に連絡し保証
書をご提示ください。
保証書の記載内容に基づき、販売店が点検または交換いたします。
- アフターサービスについて、ご不明の点がありましたら、販売店に連絡
してください。
- 引越しをされるときは、販売店に連絡してください。

15. 無線を使用される際のご注意

- 本製品は電波法の工事認証を受けた特定無線設備を内蔵しています。
- 日本国内のみで使用できます。
- 分解や改造したり、無線認証ラベルを剥がしたりすると、法律で罰せら
れることがあります。

16. 仕様

項目	仕様	
対象ガス	LPガス	
検知方式	熱線型半導体式	
ガス警報	作動条件	*爆発下限濃度の1/100以上1/4以下
	表示・ 発報方式	赤(警報)ランプ点灯 音声合成音
	応答時間	30秒以内
外部出力	無線式	
警報音量	70dB(A)/m以上	
電源	AC100V±10% 50/60Hz	
消費電力	監視時約0.7W、警報時約1.1W	
使用温度範囲	－10℃～＋40℃（結露しないこと）	
寸法	幅85×高さ67×奥行き30mm(突起部を除く)	
質量	約205g(取付板含む)	
電源コード	長さ2.5m予備コンセント付プラグ	
付属品	取付板×1、木ねじ(φ3.1×10mm)×4、 ピン×4、両面テープ×2、コード振れ止め×2 取扱説明書(施工説明・保証書付)、点検ガス採取器 警告表示「警報器が鳴ったら」ステッカー	
無線	特定小電力無線 (規格：AFIB STD-T108、920MHz帯)	

* 爆発下限界
爆発は、空気に対するガスの割合がある範囲になったときに起こる可能性があります。その範囲
を爆発限界といって、最高濃度を爆発上限界、最低濃度を爆発下限界といします。

施工説明【施工される方へ】

1 施工される方へのお願いとご注意

お願いとご注意

- このガス検知部は家庭用です。家庭用以外には使用しないでください。
- ガス検知部の取り付けは、この施工説明に従って指定された取り付
けを行ってください。
- 取り付け終了後に、必ず動作確認を行ってください。
- 取り付け終了後に、P.23「**7-1 ガス検知部の説明**」P.23「**7-2
お客さまへの周知事項**」について、必ずお客さまに説明してくださ
い。
- 取り付け前に必ずお読みいただき、お客さまや他の人々への危害や
損害を未然に防止するために、必ずお守りください。注意事項は、
誤った取り扱いによる危害や損害の程度を、下記の表示で区分して
います。

△ 警告	作業を誤った場合に、取付作業者および使用者が死亡 または重傷を負う可能性が想定される内容を示してい ます。
△ 注意	作業を誤った場合に、取付作業者および使用者が傷害 を負う場合または物的損害の発生が想定される内容を 示しています。

△ 警告

- 分解や改造はしないでください。
故障の原因となります。
- ガス検知部を落下させるなど、衝撃を与えないでください。
故障の原因となります。

△ 注意

- ガス検知部に耳を近づけて、警報音を聞かないでください。**
聴力障害などの原因になります。
- 正しい取付位置に取り付けてください。**
取り付けてはいけない場所に取り付けると、警報の遅れ、誤動作、
故障の原因になります。

2 施工前の確認

2-1 梱包部品の確認

梱包部品の種類と個数を確認してください。

取付板…1 個	石膏ボード ピン…4 本	木ねじ（長さ 10 mm） …4 本	取扱説明書 （施工説明・ 保証書付） …1 枚
コード振れ止め…2 個	両面テープ…2 枚		
点検ガス採取器…1 個	警告表示 「警報器が鳴ったら」 ステッカー…1 枚		

2-2 保証書・警告表示「警報器が鳴ったら」ステッカーへの記入

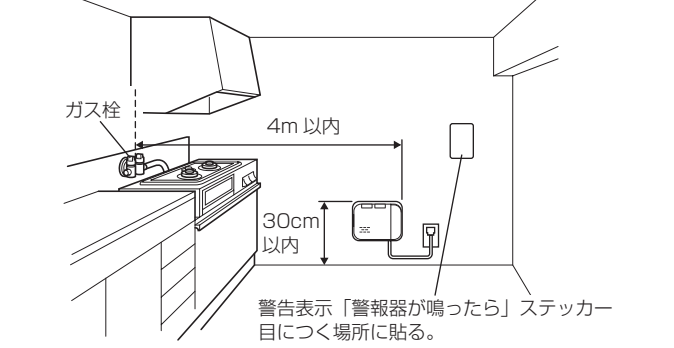
保証書の所定の欄に、販売店さまの名称・住所・連絡先を記入してく
ださい。
警告表示「警報器が鳴ったら」ステッカーの所定の欄に、販売店さま
の名称と連絡先を記入してください。
警告表示「警報器が鳴ったら」ステッカーは、お客さまの目につく場
所に貼ってください。

2-3 取付位置の確認

取付位置については、お客さまとよく相談して決めてください。

〈正しい取付位置について〉

- ガスを検知しようとするガス機器を設置している場所と同一の
室内に設置すること。
- ガスをれが滞留しやすい位置、電源ランプの確認しやすい位置、容
易に点検できる場所へ取り付けること。
- 床面から30cm 以内の高さで、ガス器具や元栓（ガス栓）の最も
遠いところより水平距離で 4m 以内の場所へ取り付けてください。



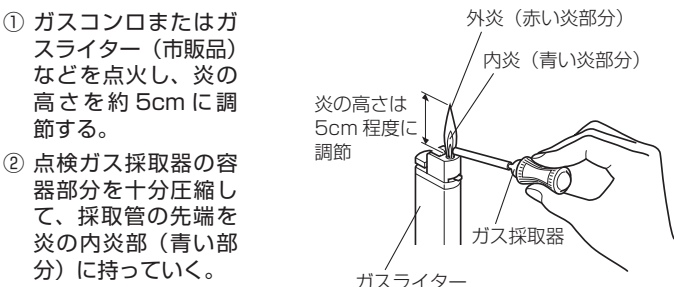
5-3 ガス警報機能の点検

【ガス採取方法】

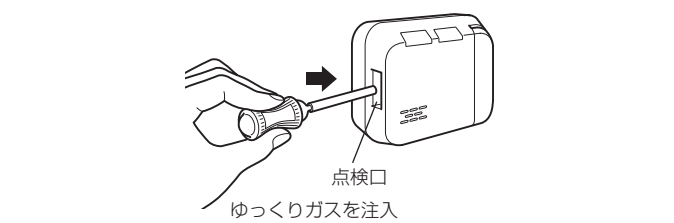
準備いただくもの：点検ガス採取器（付属品）、ガスコンロまたはガス
ライター（市販品）

△ 注意

- 付属の点検ガス採取器以外は、絶対に使用しないでください。
- 採取したガスを体内に吸引しないようご注意ください。
- 吸引すると、中毒症状を起こす場合があります。
- 採取したガスは、ガス警報機能の点検以外には使用しないでくだ
さい。
- ガスを採取した直後の採取管は、
絶対に触らないでください。
採取管を長時間加熱しないでくだ
さい。
やけどをしたり、ガス採取器が破
損するおそれがあります。
- アルコールを主成分とした点検ガスおよびライター式の点検ガス
（生ガス）は、使用しないでください。
- センサ異常またはセンサ故障の原因になります。



- ③ 容器の圧縮をゆっくり（約 3 秒程度）ゆるめ、炎の中からガス成
分を吸引する。
- ④ 採取管の先端部分の温度が下がるまで（約 30 秒程度）待った後、
点検口にゆっくり（約 3 秒程度）ガスを注入する。



△ 注意

点検ガス採取器の先端を点検口の中に差し込まないでください。
故障の原因となります。

〈取り付けてはいけない場所について〉
以下の場所には、絶対にガス検知部を取り付けてください。

- 振動、衝撃の激しいところ。
誤作動や故障の原因になります。
- 温度が－10℃以下または 40℃以上になるところ。
誤作動や故障の原因になります。
- カーテンウォールなどで仕切られているところ。
警報が遅れる原因になります。
- 給排水口、通路ドア付近などの風通しのよいところ、すきま風の入
るところ。
警報が遅れる原因になります。
- 台所設備などでさえぎられるところ。
警報が遅れる原因になります。
- 浴室内、水のかかる場所、水滴がつく場所、結露する場所。
感電や電氣的故障の原因になります。
- 屋外。
屋内専用です。
- ガス検知部に器物や煮こぼれ、水、油などが落ちるところ。
誤作動や故障の原因になります。
- 使用時しが電源を入れないところ（ビルなどの湯沸室で夜間電源を
切るとき）。
ガス検知部としての機能を果たしません。

3 ゲートウェイ本体とのペアリングのしかた

ガス検知部・ゲートウェイ本体のセット品（型式：XLR-62）を
お買い求められたお客様へ
出荷時に、ペアリングされていますので、下記の手順を行うことは
不要です。次項「4 取り付けかた」にお進みください。

△ 注意

- ガス検知部を交換する際に、ゲートウェイ本体とのペアリングが
必要となります。

下記の要領でガス検知部とゲートウェイ本体を無線通信による接続（ペ
アリング）をします。
この設定は、ゲートウェイ本体の設置を済ませてから行ってください。

- ① ゲートウェイ本体のペアリングを解除してから、ゲートウェイ本体
をペアリングモードに設定してください。
※ゲートウェイ本体の施工説明書を参照してください。



6 交換期限お知らせ機能を解除する場合

- ⑤ 赤（警報）ランプが点灯して
警報音が鳴れば、正常です。
- ※ ガスを注入しても、警報を
発しない場合は、もう一度
同じ作業を行ってください。
それでも警報を発しない場
合は、ガス検知部の故障が
考えられますので、別のガ
ス検知部とお取り替えくだ
さい。

- ⑥ 赤（警報）ランプが点灯して
警報音が鳴れば、正常です。
- ※ ガスを注入しても、警報を
発しない場合は、もう一度
同じ作業を行ってください。
それでも警報を発しない場
合は、ガス検知部の故障が
考えられますので、別のガ
ス検知部とお取り替えくだ
さい。

出荷時、交換期限お知らせ機能が働いています（ガス検知部の交換期
限を過ぎたことを、緑（電源）ランプのゆっくり点滅でお知らせする
機能です）。

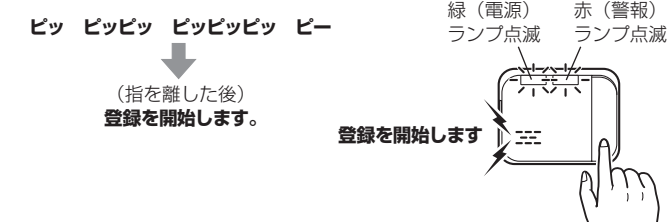
機能を解除する場合は、警報停止スイッチを押しながら電源プラグを
コンセントに差し込んで、3 秒以内に警報停止スイッチを離してくだ
さい。

緑（電源）ランプが点滅してガス検知部のお知らせ機能が無しになり、
監視状態に入ります。

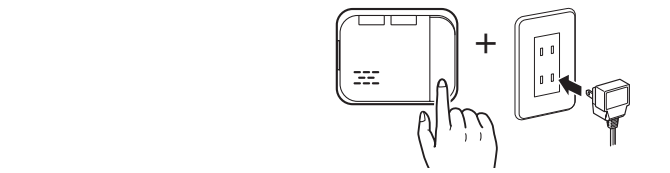
※ 機能有りに戻す場合は、同じ手順を繰り返してください。機能の変
更（有り・無し）は何度でも可能です。



- ② 〈電源が入っていない状態でペアリングする場合〉
警報停止スイッチを約 10 秒間押し続け、「**ビッ ビッビッ ビッ
ビッビッ ビー**」音が鳴った後に、警報停止スイッチから指を離し
ます。
緑（電源）ランプ、赤（警報）ランプが点滅し、「**登録を開始します**」
と鳴り、ペアリングモードに入ります。



〈電源が入っていない状態からペアリングする場合〉
ガス検知部の警報停止スイッチを押しながら電源プラグをコンセ
ントに差し込みます。
その後、3 秒間警報停止スイッチを押し続けた後に警報停止スウィ
ッチから指を離すと、緑（電源）ランプ、赤（警報）ランプが点滅し、
「**登録を開始します**」と鳴り、ペアリングモードに入ります。



- ③ ペアリングが完了すると「**登録が完了しました**」と鳴り、初期タイ
マー動作後に監視状態に入ります。



- 次の場合は、ペアリングができません。
- ペアリングが完了していない状態で、60 秒経過した場合。
緑（電源）ランプ、赤（警報）ランプが高速点滅し、「**登録できません**」
と鳴り、ペアリング動作を中止して、初期タイマー動作後に監視状
態に入ります。
- ペアリング動作中にスイッチを短押しする（「**ビッ**」でスイッチを
離す）と、緑（電源）ランプ、赤（警報）ランプが高速点滅し、「**登
録できません**」と鳴り、ペアリング動作を中止して、初期タイマー
動作後に監視状態に入ります。

※ ペアリングをやり直す場合は、最初の手順からやり直してください。

ペアリングを解除する場合
ペアリング動作中に警報停止スイッチを 5 秒長押し（「**ビッ**」「**ビー
ビービー**」と鳴る）すると、ガス検知部のペアリング情報を消去し、
初期タイマー動作後に監視状態に入ります。

7 お客さまへの説明について

お客さま立ち会いのもとでの点検が終わったら、必ずお客さまに以下
の説明を行い、ご理解を得てください。

7-1 ガス検知部の説明

- ① 警報動作および点検結果の説明。
- ② 取扱説明書を必ず読んでいただくことのお願い。
- ③ 取扱説明書の保管のお願い。
- ④ 取扱説明書に基づく主要な機能の説明と確認。
 1. ガス警報の内容（赤（警報）ランプ点灯、警報音の確認）と、警
報時にとるべき処置の説明。
 2. 部屋の外にいて、警報に気づいたときにとるべき処置の説明。
 3. ゲートウェイ本体との通信の説明。
 4. 誤報が発生する原因と処置の説明。
 5. 異常発生時（故障）の内容（緑（電源）ランプ高速点滅と音声合
成音の確認）と処置の説明。
 6. 警報停止スイッチの説明。
 - 機器故障音声機能
 - 交換期限切れ音声機能
 - 通信エラー音声機能

7-2 お客さまへの周知事項

- ① ガス検知部の交換期限のお知らせ（本体に表示）。
- ② 保証書を必ず読んで内容を理解した上で取り扱うこと。
- ③ 警告表示「警報器が鳴ったら」ステッカーに記載の緊急連絡先のお
知らせ。
- ④ ガス検知部の移設禁止（移設依頼時の連絡先）。
- ⑤ ガス検知部の分解禁止。
- ⑥ 引越し時の処置。
- ⑦ 故障・異常時の連絡先。